



- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

いっぼんぎ

令和4年度、ありがとうございました

3月16日(木)は修了式、3月17日(金)は卒業証書授与式があります。今週が令和4年度の締めくくりの週となります。コロナ禍3年目の今年度は、これまで自粛、制限していた活動を感染症対策に留意しながら再開する動きが増した年度となりました。児童の活動では、6月にロードレース大会を3年ぶりに開催することができました。また、コロナ禍前に行われていた一本木保育園との交流や外部講師による授業など、再開を実現できたものが多くあります。令和5年度は今年度以上に、3年間でできていなかった活動の教育的価値をもう一度見直し、必要なものについては、積極的に再構築していく1年にしたいと考えております。

保護者の皆さまの本校教育活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。そして、来年度も変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

感謝の会・6年生を送る会



感謝の会

3月1日(水)、「感謝の会」と「6年生を送る会」を行いました。

「感謝の会」は普段からお世話になっているスクールガードや図書ボランティアのみなさんに作文を渡すなどして、感謝の気持ちを表す会です。作文は5、6年生の児童が心を込めて丁寧に仕上げました。コロナ禍で「感謝の会」の実施は3年ぶりでしたが、心温まる会を催すことができてよかったですと感じています。



6年生を送る会

また、「感謝の会」の後は「6年生を送る会」を行いました。この会を迎えるにあたり、6年生への招待状やプレゼント、入口の装飾など、各学年が役を担って準備を進めました。当日は、歌や踊り、演奏、クイズ、6年生を巻き込んでのバトルなど、6年生に「ありがとう」という気持ちをこめながら、みんなで楽しむ大変和やかな会となりました。

6年生はこの1年間、学校のリーダーとして、様々な活動で先頭に立って取り組んできました。誰かのために力を尽くす精神はこれからの中学校生活に確実に役立ちます。みなさんのますますの活躍を期待しています。

新執行部任命式

2月21日(火)、来年度の児童会活動を支える新執行部のメンバーの任命式を行いました。昨年度は校内放送による式でしたが、今回は全校児童が集まる中での任命式と



なりました。張り詰めた空気の中で、新たに任命書を手にした7名の新執行部のこれからの活躍に大いに期待しています。

新執行部

会長	5年	深澤	皇太さん
副会長	5年	海老澤	仁さん
	4年	井上	夏実さん
書記	5年	角掛	明唯さん
	4年	中山	冬聖さん
議長	5年	櫻	礼唯さん
	4年	横田	智也さん

児童総会

2月22日(水)、今年度の委員会活動の反省をし、来年度の活動につなげるための児童総会が行われました。今回は、3年生が初参加し、3~6年生の子供たちが活発に質問や意見を述べました。旧執行部や各委員会のメンバーのこれまでのがんばりが来年度のよりよい活動につながっていくはずです。



旧執行部

会長	6年	太田 愛理さん
副会長	6年	玉城こう子さん
	5年	深澤 皇太さん
書記	6年	蓬田 陽愛さん
	5年	三國 心晴さん
議長	6年	山崎美優花さん
	5年	櫻 礼唯さん

委員会委員長

放送	6年	畠山 紬さん
頼・姪	6年	深澤 佑太さん
図書	6年	二又 結菜さん
雑・絵	6年	近藤 和弥さん
ボランティア	6年	出口 海斗さん

3.11 集会

3月10日(金)、3.11集会を行いました。東日本大震災から12年が経過しました。今年度は2学年担任の小渡修子教諭が発災当時、田野畑村立田野畑小学校に勤務し、住んでいた住宅の周りが津波の被害にあったことから、当時の話を伝えながら、この出来事から私たちが大切にしていきたいことを子供たちに考えてもらう集会としました。

話の中には、普段当たり前でありあまり感じることはない、電気のある明るい生活や温かい生活、食べ物に満たされた生活などができなくなったらどんなことになるかを想像し、普段の当たり前の生活のありがたみを感じてほしいというメッセージが込められ、子供たちはその話を真剣に聞き入っていました。集会の最後には全員で黙とうを捧げ、厳かな雰囲気ですべてを締めました。



入賞おめでとう!

第51回岩手県書写書道作品コンクール

【硬筆の部】

推薦 2年 岩澤さくらさん
5年 沼澤 南渚さん

【毛筆の部】

推薦 3年 長山 紗也さん



第14回たきざわ夢灯り2023ポスターコンクール

滝沢市子ども会育成連合会会長賞

6年 太田 愛理さん

第41回全国児童画コンクール

入選 6年 近藤 和弥さん

ベルジョイス賞 3年 玉城カナエさん

